### データマース社製耳標について

平素より特段のご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。 今年度送付させて頂きますデータマース社製耳標についてご説明させて頂きます。

#### 1. 耳標の特徴

データマース社製耳標は、下図の様になっており、メス札裏面の穴内側が白い樹脂で施されているのが特徴です。

オス札先端が尖っております。

取扱いの際、けがをされない様、くれぐれもご注意願います。





### 2、データマース社製耳標を装着出来る装着器

データマース社製耳標を装着出来る装着器は、下記の5種類となります。

装着前に「耳標装着器説明書」をご一読頂きます様お願い致します。

①データマース社製装着器 特徴 金属部分:青 プラスチック部分:黒 [DATAMARS]の文字 が刻印







③ハプトナー社製装着





⑤レイフレックス社製装着器特徴金属部分:銀「REYFLEX」の文字が刻印

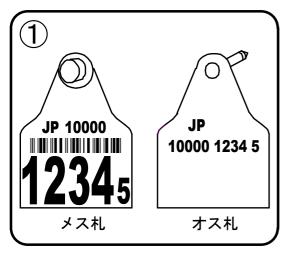
当社耳標及び装着器のお問合せは、お手数ですが下記宛まで、ご連絡頂きます様お願い致します。 サージ ミヤワキ株式会社 〒141-0022 東京都品川区東五反田1丁目19番2号

tel:03-3449-3711 fax:03-3443-5811 担当:真田

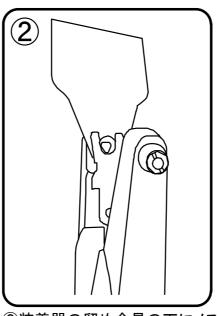
# DATAMARS

## 耳標装着器説明書

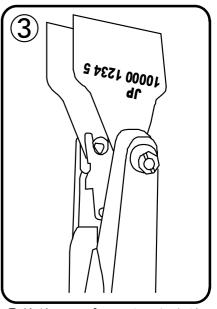
\*装着後、短期間(1カ月程度)で 耳標の脱落が多い場合は、装着 器の不具合等が考えられるので 弊社にご相談ください。



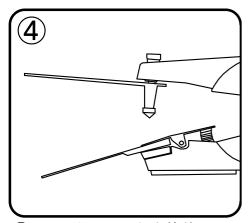
①耳標は、オス札・メス札の2種類です。 オス札は、上図の右側でピンが立っています。メス札は、左側で穴が開いていま す(大きい文字の印字)。



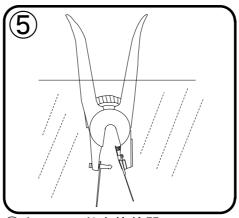
②装着器の留め金具の下にメス 札を固定します。



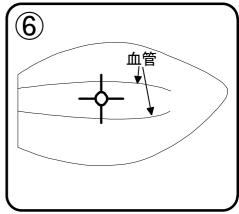
③装着器のピンにオス札を差し 込みます。



④図は、オス・メス札を装着器に正しくセットされた状態です。

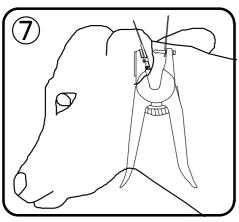


⑤オス・メス札を装着器にセットし、 消毒液にジョイント部分が全て沈む まで浸るようにします。(氷点下での 装着は、お湯の消毒液に浸します。)



⑥耳標は、耳殻の2本血管を避け上図〇印の位置に装着すると脱落の可能性が低くなります。

<u>耳標装着前に耳標を消毒液に浸す効果:1、装着時の不衛生がもたらす牛への感染症を減らします。</u> 2、装着時の負荷が軽減でき、耳標装着が潤滑になります。(氷点下での装着は、お湯の消毒液を使用するなど 耳標を暖める事により、装着の負荷が軽減出来ます。)



⑦図の様に、耳穀の内側にメス札、 外側にオス札をセットし、カチッと 音が鳴るまで、装着器のハンドルを 握り締めて下さい。

### 注意:

耳標が装着された後は、素早く手の 力を抜き装着器のピンをオス札から 抜いてください。握り締めたままだ と、牛が動いた時に、牛の耳を傷付 けてしまいます。

⑧図の様に装着後、耳標を回転させ 正しい位置にして下さい。同時にメ ス札が耳穀の内側にあるか、正しく 装着されているか確認して下さい。

